



## 平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年8月6日

上場会社名 田辺工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1828 URL <https://www.tanabe-ind.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 四月朔日 義雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員管理部長 (氏名) 権守 勇一 TEL 025-545-6500  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	6,926	0.5	206	△48.5	215	△48.4	106	△62.7
30年3月期第1四半期	6,889	9.1	400	40.9	417	34.7	285	32.8

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 75百万円 (△76.0%) 30年3月期第1四半期 315百万円 (218.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	9.97	-
30年3月期第1四半期	26.71	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	28,634	13,233	46.2	1,236.64
30年3月期	25,481	13,371	52.5	1,249.56

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 13,233百万円 30年3月期 13,371百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	-	0.00	-	20.00	20.00
31年3月期	-	-	-	-	-
31年3月期(予想)	-	0.00	-	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	14.5	1,700	24.7	1,800	30.7	1,300	34.8	121.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、（添付資料）7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期1Q	10,728,000株	30年3月期	10,728,000株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	27,031株	30年3月期	27,031株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期1Q	10,700,969株	30年3月期1Q	10,701,177株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成30年5月14日発表の通期連結業績予想を修正していません。上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善が続き、景気は緩やかな回復基調が続きました。海外経済においては、中国をはじめアジア新興国等の経済の見通し、政策の不確実性があるものの、景気の先行きについては緩やかな回復が続くことが期待されます。

設備工事業界におきましては、公共投資では底堅い動きがあり、民間設備投資も好調な企業収益を背景に、増加の動きが見られましたが、人手不足の影響などもあり、受注・価格競争は厳しい状況のなかで推移しました。

このような状況下で、当社グループはお客様のニーズに合った設備の提案を積極的に行い、受注の確保・拡大に努めてまいりました。当社グループの主要顧客である化学業界において工場設備の新設（機械・電気一体型）の受注が好調に推移し、受注高は前年同四半期を上回る12,919百万円（前年同四半期比35.6%増）となりました。売上高は工事進行基準による完成もありましたが、繰越となる工事が多く、6,926百万円（同0.5%増）となりました。

利益面につきましては、競争が厳しさを増すなか、施工体制の確立、施工効率の改善、原価管理の徹底に取り組みましたが、低粗利の案件や工事損失の引当て等による粗利益率の低下や、一般管理費の増加の影響もあり、営業利益206百万円（同48.5%減）、経常利益215百万円（同48.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益106百万円（同62.7%減）とそれぞれ前年同四半期を下回りました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (総資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は28,634百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,153百万円増加しました。

## (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は20,492百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,848百万円増加しました。主に受取手形・完成工事未収入金等、未成工事支出金の増加によるものであります。

## (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は8,142百万円となり、前連結会計年度末に比べ304百万円増加しました。

## (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は13,660百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,369百万円増加しました。主に短期借入金の増加によるものであります。

## (固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は1,740百万円となり、前連結会計年度末に比べ78百万円減少しました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は13,233百万円となり、前連結会計年度末に比べ138百万円減少しました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の52.5%から46.2%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、設備工事業、表面処理事業、その他の事業とも、受注高は現在まで概ね予定通り推移しており、平成30年5月14日発表の業績予想（決算短信）の変更はありません。

（注）上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,131,818	3,115,765
受取手形・完成工事未収入金等	13,385,815	14,170,215
未成工事支出金	647,691	2,810,110
その他のたな卸資産	254,694	232,149
その他	225,224	165,351
貸倒引当金	△1,308	△1,387
流動資産合計	17,643,935	20,492,204
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,061,311	6,070,954
機械、運搬具及び工具器具備品	4,347,065	4,331,541
土地	2,052,299	2,421,181
リース資産	370,580	356,336
建設仮勘定	25,132	79,317
減価償却累計額	△6,300,225	△6,376,993
有形固定資産合計	6,556,163	6,882,337
無形固定資産		
	117,686	112,882
投資その他の資産		
投資有価証券	501,579	500,972
繰延税金資産	548,930	532,291
その他	113,282	113,961
投資その他の資産合計	1,163,791	1,147,224
固定資産合計	7,837,642	8,142,444
資産合計	25,481,577	28,634,649

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,918,505	7,022,187
短期借入金	995,295	3,000,000
リース債務	28,911	27,316
未払金	1,087,890	1,116,212
未払費用	315,090	334,774
未払法人税等	267,814	113,235
未成工事受入金	445,185	611,293
完成工事補償引当金	28,793	28,846
工事損失引当金	24,061	16,128
賞与引当金	854,326	1,214,153
役員賞与引当金	40,000	10,000
その他	285,281	166,820
流動負債合計	10,291,155	13,660,969
固定負債		
長期借入金	380,000	320,000
リース債務	125,223	118,634
長期未払金	137,734	137,625
退職給付に係る負債	1,175,917	1,164,208
固定負債合計	1,818,875	1,740,468
負債合計	12,110,030	15,401,438
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	885,320	885,320
資本剰余金	1,475,320	1,475,320
利益剰余金	11,263,381	11,155,801
自己株式	△6,973	△6,973
株主資本合計	13,617,047	13,509,468
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	130,884	129,082
為替換算調整勘定	3,548	△38,207
退職給付に係る調整累計額	△379,934	△367,132
その他の包括利益累計額合計	△245,501	△276,257
純資産合計	13,371,546	13,233,211
負債純資産合計	25,481,577	28,634,649

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	6,889,044	6,926,456
売上原価	5,694,162	5,892,968
売上総利益	1,194,882	1,033,487
販売費及び一般管理費	794,809	827,441
営業利益	400,072	206,045
営業外収益		
受取利息	91	33
受取配当金	3,424	4,159
受取地代家賃	9,280	9,311
為替差益	5,324	—
その他	4,701	2,581
営業外収益合計	22,821	16,085
営業外費用		
支払利息	2,411	1,838
コミットメントフィー	2,619	2,494
為替差損	—	2,048
その他	191	46
営業外費用合計	5,222	6,428
経常利益	417,671	215,703
特別利益		
固定資産売却益	—	151
特別利益合計	—	151
特別損失		
固定資産処分損	39	0
固定資産売却損	15	—
特別損失合計	55	0
税金等調整前四半期純利益	417,615	215,854
法人税等	131,752	109,182
四半期純利益	285,862	106,671
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	285,862	106,671

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	285,862	106,671
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,135	△1,801
為替換算調整勘定	△3,022	△41,756
退職給付に係る調整額	13,939	12,802
その他の包括利益合計	30,052	△30,755
四半期包括利益	315,915	75,915
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	315,915	75,915
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第1四半期連結会計期間より、タナベテクニカルサービスマレーシアを設立したため、連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

## 3. 補足情報

「参考資料」

受注の状況

(単位：千円)

区分	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)	増減	増減率%
設備工事業 産業プラント設備工事	4,063,040	6,069,659	2,006,619	49.4%
設備保全工事	1,846,788	2,278,920	432,132	23.4%
電気計装工事	2,413,805	3,265,745	851,939	35.3%
送電工事	489,663	602,231	112,567	23.0%
管工事	353,188	333,010	△20,178	△5.7%
小計	9,166,486	12,549,567	3,383,080	36.9%
表面処理事業	321,761	318,896	△2,864	△0.9%
その他(鑄造用工業炉)	42,721	51,033	8,311	19.5%
合計	9,530,969	12,919,497	3,388,527	35.6%